

JAPAN EXPERIENCE

Ideas into Reality

全体図

総面積 約3,000 m² (うち、政府展示約1,700m²)

- ・コンセプト
「日本の知恵と技術の体験空間」
日本の伝統を大切にしながらモダンな
「21世紀の和」を表現。
- ・杉の間伐材を有効利用した板貼りの
メイン通路。
- ・土のある生垣、和紙の障子などが
個々の展示をゆるやかに繋ぎ、
全体で一つの美しさを形成。
- ・政府展示の他、観光庁、
地元（神奈川県、横浜市）、
JETROによる展示を一体的に展開。



JETRO



地元自治体



観光庁



「JAPAN EXPERIENCE」日本の知恵と技術の体験空間 エントランス

JAPAN EXPERIENCE会場の間口（幅約60m）全体に木製の欄間を渡し、格子状に緑をあしらったデザイン。入り口その他、周りのどこから会場を見ても自然に視線が奥まで届き、見る人にやさしい空間を構成。



アジア太平洋地域の成長や発展に貢献する、
日本の様々な最先端の技術や取組みを体験できるゾーン



展示の一部

- ☆モビリティ：プラグインハイブリッド車、電気自動車、燃料電池電気自動車、パーソナルモビリティ
- ☆輸送：高速鉄道、小型旅客機
- ☆医療：ベッドと融合する車椅子
- ☆紛争・災害：対人地雷処理機
- ☆水：逆浸透膜（海水淡水化等）、先端下水道技術

…他、多数

先端技術と伝統工芸の融合、卓越したデザイン性を通じて、日本の「ものづくり力」を発信。



展示の一部

☆最新の情報家電：3Dテレビ

☆新しい価値商品：天然木シートの鞆類、雑貨類、最先端技術に採用される精密な「磨き技」。

日本の伝統と最新技術が融合した「21世紀の和」

樹齢100年の杉で作られたカウンターテーブル前の壁面に、200インチスクリーンを5面配置。
映像集団・チームラボによる最先端のCG技術により、女性書道家・紫舟さんの「書」が、立体感溢れる毛筆の動きを伴って大画面に投影。日本画の構図を加工したオリジナル動画も投影。



展示の一部

- ☆「ものづくり日本」の将来を支える最先端技術をアピール
- ☆カウンターで出される飲み物：日本の技術で美味しくなった水道水